

第二回 日中観光代表者フォーラム

2019年に山梨で開催された本フォーラムは、本来昨年に行われる予定でしたが、新型コロナウイルスの世界的大流行により本年に延期となり、12月に「第二回日中観光代表者フォーラム」として紹興にて開催する運びとなりました。

今なお世界では収束が見込めていない COVID-19 の蔓延により観光業界は世界的な打撃を受けていますが、実務レベルでの観光フォーラムを通じて、日中両国の文化交流、観光交流を一層深め、更なる民間交流を進める目的で開催されます。

今回は日本から紹興会場へ参加することか出来ないため、中国文化センター（虎ノ門）にて東京会場を設けオンライン形式で現地とつなぐ形での開催となります。

一、活動名

日本語:第二回日中観光代表者フォーラム

二、会議のテーマ

日本語： テクノロジーで拓く旅行業の新しい道

三、組織構造

主催者：中国文化と観光部

引受会社：中国浙江省文化と観光庁、紹興市人民政府

執行機関：紹興市文化広電観光局

協力機構：中国旅行協会、日本旅行業協会（JATA）、全国旅行業協会（ANTA）

日本観光振興協会、日本政府観光局（JNTO）

後援機関：日本国土交通省観光庁

四、参加者

（一）紹興会場

中国側： 中国文化と観光部、外務省、民航局、地方文化と観光庁（局）、旅行企業、航空会社、業界協会、文化旅行学院、世界観光連盟、国際山地観光連盟、世界観光都市連合会など

日本側：日本駐中国大使館、日本政府観光局駐中国事務所、日本観光と航空など関連企業の本商会、日本人代表など

総規模は 200 人以下

(二) 日本東京文化センター会場

日本国土交通省観光庁、日本旅行業協会（JATA）、全国旅行業協会（ANTA）、日本観光振興協会、日本政府観光局（JNTO）、旅行と航空などの関連企業、メディア代表

約 30 人（新型コロナウイルス管理条例により調整）

五、日本会場の時間と場所

時間：2021 年 12 月 7 日（火）10:00～12:45（9：40 より受付開始）

場所：東京中国文化センター（中国場所：紹興飯店）

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-5-1 37 森ビル 1F

六、議事日程

(一) 開会、歓迎の言葉（10:00-10:20）

中国文化と観光部国際局副局長 張 西 龍^{ちやうせいりゅう}より開会宣言、来賓紹介

浙江省副省長 成岳 冲^{せいがくちゅう}より歓迎の言葉

中日観光の動画放映

(二) 開幕挨拶（10:20-10:50）

開幕挨拶：

中国文化と観光部副部長 張 旭^{ちやうきよく}より挨拶

日中観光代表者フォーラム執行委員会最高顧問の衆議院議員 二階俊博^{ふたかいとしひろ}様よりご祝電

日本国土交通大臣 斉藤鉄夫^{さいとうてつお}様ご挨拶《動画

日本駐中国大使館大使 垂 秀夫^{たるみひ}様ご挨拶《動画

(三) メインフォーラム（10:50-12:25） ※敬称略

第二回開催地紹興市党委書記 盛 閱 春^{せいえつしゅん}

日本政府観光局駐北京事務所所長 斎藤敬一郎^{さいとうけいいちろう}

① 航空と空港について（10分×2）代表

中国側：中旅旅行総経理助理 ^{ちょうこくゆう} 張 克雄

日本側：日本空港ビルデング株式会社 上席常務執行役員 ^{とくたけだいすけ} 徳武大介 《動画

② 旅行社より（10分×2）代表

中国側：衆信旅遊（ユーツァー・グループ）副総裁 ^{おうしゅんほう} 王 春 峰

日本側：株式会社ジャパンホリデートラベル 代表取締役 ^{ご ゆうかん} 呉煜康 《動画

③ オンライン旅行社より（10分×2）代表

中国側：携程集团（トリップ・ドットコム）国際事務部日本業務合作総経理 ^{りゅうけんえい} 劉 剣英

日本側：株式会社エアトリ 執行役員 ^{かん だたかひろ} 神田貴宏 《動画

第一回開催地 山梨県観光文化部長 ^{あかおかしげ と} 赤岡重人 《動画

（四）紹興宣言（12:25-12:35）

国際局の司会者が紹興宣言を読み上げ

（五）第三回中日観光フォーラム代表挨拶、終了宣言（12:35-12:45）

第三回開会地の和歌山県 ^{に さ か よしのぶ} 仁坂吉伸知事より挨拶 《動画

フォーラム終了宣言